

**福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～**

○原子力損害賠償の進捗状況	1 ～ 2
○福島復興へ向けた取り組み実績	3
○復興推進に関する取り組み	4
○流通促進に関する取り組み	5 ～ 6

2026年8月31日現在

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。
 ※2 除染等費用を含んでおります。
 ※3 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2026年3月13日資金援助額変更申請)	賠償合意実績* (2026年8月末現在)
I. 個人の方に係る項目	24, 926億円	23, 897億円
検査費用等	3, 576億円	2, 951億円
精神的損害	13, 671億円	13, 448億円
自主的避難等	4, 912億円	4, 739億円
就労不能損害	2, 766億円	2, 756億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	36, 884億円	35, 326億円
営業損害	5, 635億円	5, 635億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	22, 290億円	21, 594億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3, 454億円	2, 680億円
間接損害等その他	5, 504億円	5, 415億円
III. 共通・その他	22, 744億円	20, 472億円
財物価値の喪失又は減少等	15, 652億円	15, 107億円
住居確保損害	6, 842億円	5, 114億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等※2	53, 022億円	37, 693億円
合計	137, 578億円	117, 389億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。【B／A 85%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 〔・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難、帰宅、一時立入費用 ・生命、身体的損害 等〕	9月:法人本賠償 〔・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等〕
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	3月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2026年	3月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

		2026年8月31日現在
申立件数		32,502件
解決件数	全部和解件数	31,746件
	取下げ件数	25,169件
	打切り件数	3,776件
	却下・和解の仲介をしない	2,799件
		2件
現在進行中の件数		756件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは32,363件(8月31日現在)、月平均で約74件(2026年)

※現在進行中の件数のうち、14件は一部和解が成立している

※和解金額は約3,675億円

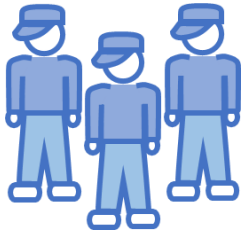
出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2026年 8 月までの累計実績

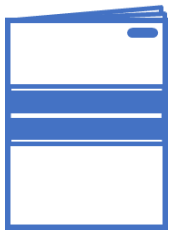
環境再生・復興推進活動



活動人数
1,252,806人
(前月比+3,329人)

復興本社設立（2013年1月）からの累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 11兆7,400億円
(前月比+34億円)

■ 2026年度の実績（8月）

環境再生・復興推進活動



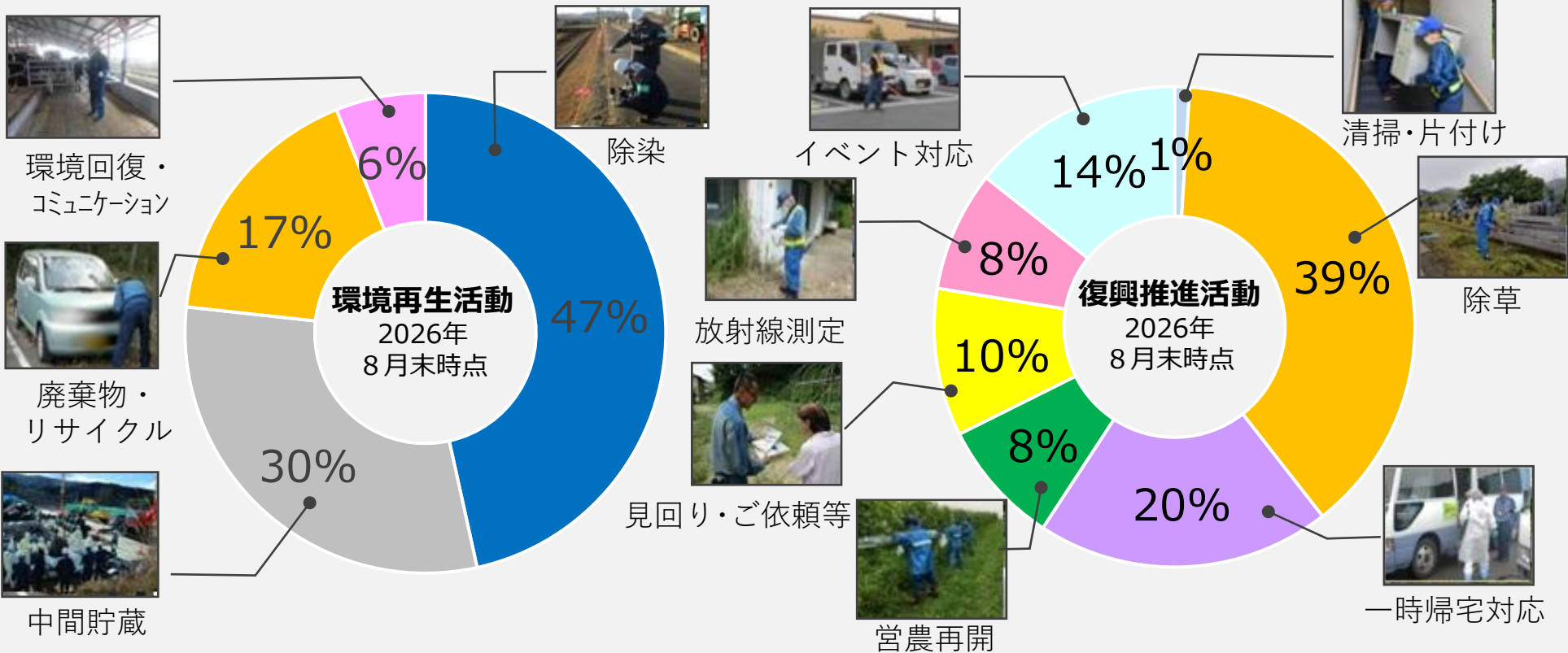
対応件数
1,537件
(前月比+234件)

流通促進活動



イベント開催数
202回
(前月比+55回)
出店店舗数
883店舗
(前月比+288店舗)

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合（2026年度）



■ 10～11月の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進活動 【他】・・・その他

【復】

- ①なみフェス2026（浪江町）
- ②おだか秋まつり（南相馬市）
- ③ふたばワールド2026 in ならは（楡葉町）
- ④大熊町ふるさとまつり2026（大熊町）

【流】福島県

- ①道の駅ふくしまイベント
- ②手ぶらでBBQ in 四季の里
- ③福島市内20店舗グルメフェア
- ④手ぶらでBBQ in 四季の里
- ⑤LIVE AZUMA2026（ブース出店）

10月10日(土)～10月11日(日)
10月18日(日)
10月24日(土)
10月31日(土)

10月 3日(土)～10月 4日(日)
10月 3日(土)～10月 4日(日)
10月 9日(金)～10月25日(日)
10月10日(土)～10月11日(日)
10月17日(土)～10月18日(日)

【流】福島県

- ⑥わくわく市場まつり（福島市公設地方卸売市場）
- ⑦手ぶらでBBQ in グランケット桑折

【流】首都圏

- ⑧九州屋4店舗GAP認証農産物販売会
- ⑨横浜ベイシエロン 鉄板焼「さがみ」
- ⑩全国ふるさとフェア(横浜赤レンガ倉庫)

10月25日(日)
11月 7日(土)～11月 8日(日)

9月 5日(土)～11月29日(日)
10月 1日(木)～10月31日(土)
10月31日(土)～11月 3日(火)



キッチンカーの出店予定は
こちらから→



大熊町での活動

避難指示が解除された地域では、賑わいや地域コミュニティの活性化につながるイベントが開催されました。帰還困難区域では、住民さまよりご依頼をいただき、ご自宅の屋内片付けを行いました。

大熊町の動き

- 2019年4月

避難指示解除
(帰還困難区域を除く区域)
- 2020年3月

避難指示解除
(特定復興再生拠点区域の一部)
- 2022年6月

避難指示解除
(特定復興再生拠点区域)
- 2023年4月

「学び舎ゆめの森」
(教育施設) 大熊町で再開
- 2025年3月

大野駅西地区に商業施設・
交流施設がグランドオープン
- 2026年10月

スーパーマーケットがオープン

■なつ祭り in おおくま 2026 9月5日(土)

2019年9月に再開された「なつ祭り」では、今年もおおくまコミュニティづくり実行委員会からお声掛けいただき、駐車場誘導のお手伝いを行いました。当日は、やぐらを囲んで盆踊りが行われるなど、会場は多くの来場者で賑わい、活気にあふれていました。



駐車場誘導



盆踊りの様子

■屋内片付け 帰還困難区域 9月11日, 14日, 15日, 18日

住民さまよりご依頼をいただき、家財道具の運搬や室内の清掃などの屋内片付けを行いました。



屋内片付け



荷物運搬

今後の活動予定

期 間	活 動・イベント名(地 域)	活 動 内 容
10月10日(土)～ 10月11日(日)	なみフェス2026(浪江町)	駐車場誘導
10月18日(日)	秋のクリーンアップ作戦(檜葉町)	清掃作業
10月24日(土)	ふたばワールド2026 in ならは	駐車場誘導員・クリーンスタッフ・大鍋イベント整理
10月31日(土)	大熊町ふるさとまつり2026	イベント運営支援



2025年10月ふたばワールド2025inかわうち

「LIVE AZUMA 2026」

福島の「食」を思う存分に
味わうことのできるエリア



日程 10月17日(土)～10月18日(日) 9:30～20:00

場所 福島市佐原字神事場 あづま総合運動公園内の球場付近

5回目の出店



2025年10月の様子

特色



- 5周年を迎える「LIVE AZUMA」は、開催を重ねるごとに来場者数を伸ばし、昨年は2日間で約4万3千人が来場しました。県外からの来場者数が増加し、福島県産品の魅力を発信する絶好の機会となっています。
- 今年も「FUKUSHIMA FOOD PARK」として出店し、福島県内の人気飲食店が自慢のメニューを「フェス飯」として提供します。

出店飲食店と主なメニュー

※画像はイメージです

会津坂下町産 コシヒカリのおむすび ¥450～(税込)	麓山高原豚 ホットドッグ ¥900(税込)	常磐もの入り! おのざき特製海鮮丼 ¥1,500(税込)	福島県産の 果物を使用した フルーツジュース ¥500(税込)	常磐煮干しの 濃厚まぜそば ¥1,000(税込)	福島牛 メンチカツ ¥400(税込)	福島県産 ローストポーク ¥500(税込)

巨大カプセルトイ

新企画



- 「FUKUSHIMA FOOD PARK」エリア内で、スタッフが「スタンプ台紙付きリーフレット」を配布します。
- 上記7店舗で購入するとスタンプがもらえます。
- 2店舗分のスタンプを集めると巨大カプセルトイに1回挑戦できます。

参加賞

イラストレーター「ふるえるとり」オリジナルデザインのステッカーがすべてのカプセルに入っています。

特賞

カタログギフト5,000円コース
JAライフクリエイティブ福島
2名(2日間計)

A賞

UMAMY 名店の一杯
中華蕎麦こぼや
20名(2日間計)

B賞

三洋堂 カラフルベこ〜ず
宝石マスコット
100名(2日間計)



ぬいぐるみフォトスポット

新企画

お手持ちのぬいぐるみで
撮影ができます(無料)。

高さ40cm×横50cm×奥行40cm



福島復興へ向けた取り組み③

「ふくしま まるごと グルメフェア」

発見!
ふくしま

フェス終了後は、まちなかで「福島の魅力体験」

4回目の開催

日程 10月9日(金)～10月25日(日)

特色

- 福島駅周辺や観光エリアに立地する店舗が参加し、各飲食店ならではのメニューを楽しめます。
- 各店舗のテーブルには三角ポップを設置し、福島県の食材の魅力、1月29日から2月23日まで開催の「ふくしま三名湯グルメフェア」の情報を掲載し、来店者に興味をもていただく工夫をしました。

場所	①	②	③	④	⑤	⑥
初参加	中国飯店 精華苑	大町 おかめや	中野屋菓子舗	ナカヤノナリ	ビストロ ミカサ	Bar Avenir
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
薬はなしべ	旬鮮香房 たわわ	鮭割烹 陽華	中国料理レストラン泰山	Monogel Stand	和肴ごとく	しぞーかおでん お茶の間
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
やすまる	ミナモカフェ	生パスタのお店 REGALO CAFE	Trattoria Baccano	Curry and Spice dishes 笑夢	COW BURGERS	喜久寿し



福島まちなかエリア \ 福島駅から徒歩圏内! /

- ① 中国飯店 精華苑
- ② 大町 おかめや
- ③ 中野屋菓子舗
- ④ ナカヤノナリ
- ⑤ ビストロ ミカサ
- ⑥ Bar Avenir
- ⑦ 薬はなしべ
- ⑧ 旬鮮香房 たわわ
- ⑨ 鮭割烹 陽華
- ⑩ 中国料理レストラン泰山
- ⑪ Monogel Stand
- ⑫ 和肴ごとく
- ⑬ しぞーかおでん お茶の間
- ⑭ やすまる
- ⑮ ミナモカフェ
- ⑯ 生パスタのお店 REGALO CAFE
- ⑰ Trattoria Baccano



\ アートを楽しみながらグルメ! /

美術館エリア

- ⑱ Curry and Spice dishes 笑夢
- ⑲ COW BURGERS

\ 少し足を延ばして味わいたい一軒 /

渡利エリア

- ⑳ 喜久寿し

※画像はイメージです



駅周辺のお店も、足をのばして行きたいお店もひと目でわかる!
二次元コードから参加店舗を探してみよう!

●営業時間や定休日は店舗によって異なりますので、ご確認のうえでご来店をお願いいたします。

横浜赤レンガ倉庫「全国ふるさとフェア2026」

クイズラリーで楽しみながら、福島県を発見!

5回目の出店

日程 10月31日(土)～11月3日(火・祝) 10:00～18:00

場所 神奈川県横浜市中区 横浜赤レンガ倉庫

特色 “「発見! ふくしま」ストリート”を展開し、福島県産品や観光スポットの魅力を発信します。

キッチンカー



「メヒカリフィッシュアンドチップス」や福島県養豚協会と連携した「豚バラローストポーク」などを提供します。

マルシェ



JA全農福島と連携し、県産の野菜や果物、加工品を中心に販売します。

PRブース



観光情報などのポスターを掲示し、パンフレットなどを配布します。

デジタルクイズラリー



「発見! ふくしま」ストリートの各ブースでクイズを出題し、ノベルティをプレゼントします。